

ただいま、開催中！「かしま再発見～古枝編～」エイブル・図書館・公民館連携展示



- 3ヶ所で開催中！！**
- ・エイブル
2階床の間コーナー
 - ・古枝公民館
ロビー
 - ・図書館
地域資料コーナー

★展示期間：12月25日（金）16時まで
 ★ギャラリートーク：「歴史史料で見る古枝の歴史」
 日時：12月20日（日）10時～ 場所：エイブル2階交流プラザ
 講師：高橋 研一（学芸員）

●●古枝豆知識●●

森隼三（もりはやさぶ）【1878～1949】

古枝出身の教育者ですが、なんとあの「宝塚音楽学校」の初代校長なんです。森隼三氏が大阪で教鞭をとっていた時、「宝塚」創設者の小林一三氏と出会い縁あって校長になったそうです。鹿島と宝塚にこんなご縁があったとは！

『タカラヅカという夢』
 津金澤 聰廣：編著、青弓社



こちらに詳しく書いてあります！



今月のみんと

- ★ 読書週間のイベント紹介
- ★ 新着本
- ★ エイブル・図書館・公民館連携展示「かしま再発見～古枝編～」
- ★ 開館カレンダー
- ★ としょかん日記



いつだって、読書日和
 2015・第69回 読書週間

鹿島市民図書館
 一般財団法人
 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団
 佐賀県鹿島市大字納富分2700-1
 生涯学習センター エイブル内
 Tel (0954) 63-4343
 Fax (0954) 63-2217
 http://www.library.city.kashima.saga.jp
 2015年10月25日発行



「本をゆずる市」を開催します！（全4日間）
 10月31日（土）・11月1日（日）・3日（火・祝）・5日（木）

時間： 9時30分～17時 *5日は19時まで
 場所： 館内（レファレンスカウンター前）
 対象： どなたでも
 内容： 図書館の本で不要になったものや市民のみなさんから募集した本をお譲りします。
 冊数： 1人10冊まで



★持ち帰り用の袋をお忘れなく★

「出会いに感謝！」

最初はちょっと緊張しました。大学の研究室のドアをたたくなんて何十年かぶりだったからです。佐賀大学のその建物は、美術関連の掲示が廊下にあふれ、制作室らしき部屋も並んでいて独特の雰囲気です。そこで今、3人の学生さんが郷土鹿島の大型紙芝居を制作中。「ふるさとのお話・ふるさとの言葉語り隊」という活動の一環です。

鹿島に伝わる民話が2作、高津原の堤にまつわる偉人伝が1作です。読み文は当館のスタッフが書き、絵は学生さんが担当。そのうち1人は鹿島出身で、西部中美術部時代は図書館も利用してもらっていたとか。

「ちよづるひめの髪型を少しこう…」とスタッフ。それを受けて、「そうですね。たとえばこう…」と、サッと幾通りかの少女の髪型を描き分けて話し続ける学生さんは、さすがの腕前です。

他にも色々な方に関わっていただいています。実は、民話2作の原典は「佐賀の民話」という20年ほど前に再版された本です。初版は40年ほど前、佐賀各地区の小学校の先生方が、子どもたちのために伝承の昔話を残そうと手分けをして採録、編集された本のようなのです。その中に「話者 鹿島 中島ヤヲ」とあるのですが、初めはどなたか見当もつきませんでした。

図書館が制作するからには鹿島の方だと確証が欲しい…すると偶然にもヤヲさんのお孫さんがわかったのです。そのNさんにお話をうかがいました。ヤヲさんは明治16年生まれの浜出身、大陸で働く息子家族のもとへ渡り、Nさんご自身も満洲のお生まれだそうです。遠い満洲でヤヲおばあちゃんから昔話を聞いて育ったこと、9才で敗戦を迎え、やっとの思いで日本に帰国したこと、お父様はシベリアに連行され戻らなかったこと…歴史の生き証人のようなNさんのお話に思わず背筋が伸びました。

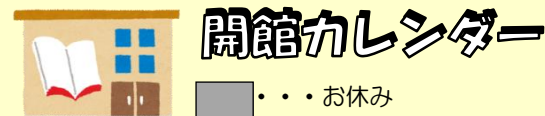
「今にして思えば、母は男になって外で必死に働き、ヤヲおばあちゃんが母親役で沢山のお話をして育ててくれたのです。」と、Nさんは生き抜いた戦後の時代を振り返っておっしゃいました。中島ヤヲさんは90代で亡くなられましたが、百を超えるレパートリーをお持ちの話し手だったそうです。

時を越えて今、ヤヲさんの語りは新しい形でよみがえります。多くの方との出会いに支えられ、その完成は間近です。

図書館長 野崎千代美



11月



祝日も開館！
 *11月3日（文化の日）
 *11月23日（勤労感謝の日）
 *12月23日（天皇誕生日）
 年末年始休館
 12月28日～2016年1月4日



開館時間
 9時30分～19時
 土・日・祝日は17時まで

♪おはなし会 好評開催中♪

- あんころもち（0才）
火曜 14時～
- きびだんご（0～3才）
第1・3水曜14時半～
- おはなし会（3才～）
土曜14時～

11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	6	7	8	9	10	11	12
8	9	10	11	12	13	14	13	14	15	16	17	18	19
15	16	17	18	19	20	21	20	21	22	23	24	25	26
22	23	24	25	26	27	28	27	28	29	30	31		
29	30												

としょかん日記

「すーすー」って言葉がぴったりの季節になりました。そんな耳になつかしい方言を、ひょかっと使っている自分に、ちょっとびっくり。「〇〇ってわかる？」「わかる～。」って話で盛り上がる同世代。若い頃には使っていなかったのに、自然と口に出てきた方言。耳に残っていた言葉って、自然と受け継がれていくんですね（M）





いつだって、読書日和
2015・第69回 読書週間

第69回 10月27日～11月9日

「秋の読書週間」イベント盛りだくさん！みんなで図書館に来てください！

本を大切に・・・

【11月3日（火・文化の日）】本のお医者さんに挑戦！

時間：●10時～12時 ●13時30分～16時

場所：館内

事前申し込み：不要

対象：小学生～大人

本の修理ボランティアの方と図書館スタッフと一緒に本を修理してみませんか。



子どものころ大好きだった絵本や青春の思い出っはいの本などなど、お家にある本を修理してみませんか。修理をすると見た目も良くなり、読みやすくなります。ますます愛着もわきます♡ ぜひ、ご参加ください！

【11月8日（日）】図書館講座&館内案内 「図書館基礎のきそ～使い方を学びませんか?～」

時間：10時～12時 対象：どなたでも

場所：エイブル1階保健センター内 いきいきルーム

事前申し込み：カウンター又は電話にて受付

定員：15名（定員に達し次第締め切ります）

知っているようで意外と知らない!?利用のコツ、職員が教えます!

- ・図書館では、本はどんな風に並んでいるの?
 - ・請求記号（せいきゅうきごう）ってなに?
 - ・館内検索機のレシートはどうやってみればいいのか?
 - ・ホームページではどんなことができるの?
- …などなど、ふだんの「?」が「!(ナルホド)」になると、今よりずっと利用しやすくなります♪

スタッフによる館内ツアーもあります♪



11月中旬よりスタート!

「ふるさとのお話・ふるさとの言葉語り隊」

～月1回、市内の高齢者施設・事業所を巡回します～

これまで秋の読書週間の期間に「絵本読み語り隊」として市内の高齢者施設10ヶ所ほどを巡回しましたが、今年度より「ふるさとのお話・ふるさとの言葉語り隊」に名称を変えて月に1度のペースで巡回することになりました。



鹿島弁の大型紙芝居
只今製作中!!



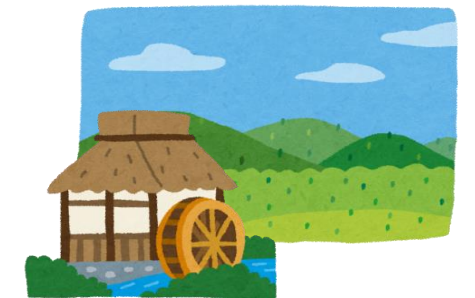
「ひょんちよろりん」



「ちよづるひめ」

鹿島弁による鹿島の民話「ひょんちよろりん」「ちよづるひめ」や、鹿島の歴史物語「高津原水道物語」（仮）の大型紙芝居を作りました。読み文を職員が、絵は佐賀大学の美術専攻の学生さんが担当しています。

※鹿島市さが段階チャレンジ交付金交付による事業「ふるさとのおはなし・ふるさとの言葉語り隊」によるものです。



新着本

『職業としての小説家』



村上 春樹:著
スイッチパブリッシング
誰のために、そしてどのように書くのか、なぜ書き続けるのか、書くための強い心とは? “先生”と呼ぶ故河合隼雄について等々、村上春樹の自伝的エッセイ。

エッセイ

『妻と夫の定年塾V』



西田 小夜子:著
中日新聞社
人気シリーズ第5弾。超リアルなショートショート97篇。定年後の趣味、健康、子供、孫、嫁姑問題、ご近所トラブル、終活。問題はいつも山積み、でも面白い!

家庭

『がん経験者のための就活ブック』



HOPEプロジェクト他:編
合同出版
がん経験者が直面する就活の困難、心構えや対処法までを具体的に解説。面接一問一答集・先輩たちの実体験コラムなど多数掲載。

働く

『ハロウィンパーティレシピ』



木村 幸子:著
主婦の友インフォス情報社
おばけのマッシュポテトやかぼちゃとじゃがいものミートケーキ、ゴーストブラウニーなど可愛いレシピがいっぱい。パーティーの一品にぜひ☆

料理

『世界の米料理』



荻野 恭子:著
誠文堂新光社
ウズベキスタンピラフ、トルコの野菜のドルマ、ペルーのペピアンなど世界中のレシピを紹介。タイやインドのお米の炊き方も書いてあるので、安心です。

料理